

よりそ^う

Side by Side

2012.2.16. (木)

第 150 号

編集責任：大渕

3/7
熱血！？

(金) 教育支援現場を追う

“ある東大生の奮闘記”

大学を休学してまごころネットに参加してくれている、長崎県出身の奥村滉太郎さん。

まごころネットでの活動は主に陸前高田市長部地区で子どもへの教育支援。大槌町で中学生への家庭教師などのソフト活動をメインに活動されています。

陸前高田での活動では、勉強の時間、遊びの時間、休憩(おやつの時間)と時間割りを決めて、集会場に集まってくれた子ども達と一緒に過ごします。仮設の運動場ではもの足りない子ども達は集会場の小さな体育館でも大はしゃぎ！ボランティアの皆さんはついていくのに精一杯です。宿題を持って来てくれる子どもには先生役のボランティアが丁寧に教えてくれます。休憩のあとは遊びの子どもと宿題の子どもが一緒になって“今日のイベント”の時間。その日に用意した催しものをみんなで楽しむ時間です。最近ではボランティアさんを鬼にして節分の豆まき。クラフトの先生が来て工作の時間と、子ども達が退屈しないように毎回イベントを考えて行きます。

現在、陸前高田の支援現場は小学生が大半ですが、奥村さんは今後中学生、高校生にも対象に支援を広げていきたいと思っています。(奥村さん談)



持來の夢は総理大臣
です！

天気
気温
晴

-10
°C

2

-3
°C

降水
確率

50
%

50000人突破です！！

3月に遠野まごころネットが起ち上がって以来、夏の暑い日も、冬の寒い日も地道に活動を続け、多くの人々と歩んできたまごころネットの延べ活動人数が、2月12日の活動をもって5万人を突破しました。今まで活動してくださいました皆様、ありがとうございました。

あなたはこれまでに遠野まごころネットで活動した

のボランティアのうちの一人がです。

昨日は 173 人の方が活動して下さいました。

☆徒歩3分の観光スポット 白鳥を見に行こう☆

浄化センターを出て左に曲がって少し歩くと川が見えてきます。その河原へ下りると、冬を遠野で越す野鳥が数多くいます。その中には暖かい地域から来たボランティアさんにはきっとなじみの薄い白鳥もいるんです。

狙い目の時間帯は朝と夕方。川に着く前から白鳥の鳴き声が聞こえてきます。人に慣れているのか近づいても

全然逃げません。ご覧の通りの至近撮影も可能でした。冬の遠野のちょっとした観光にいかがでしょうか。

